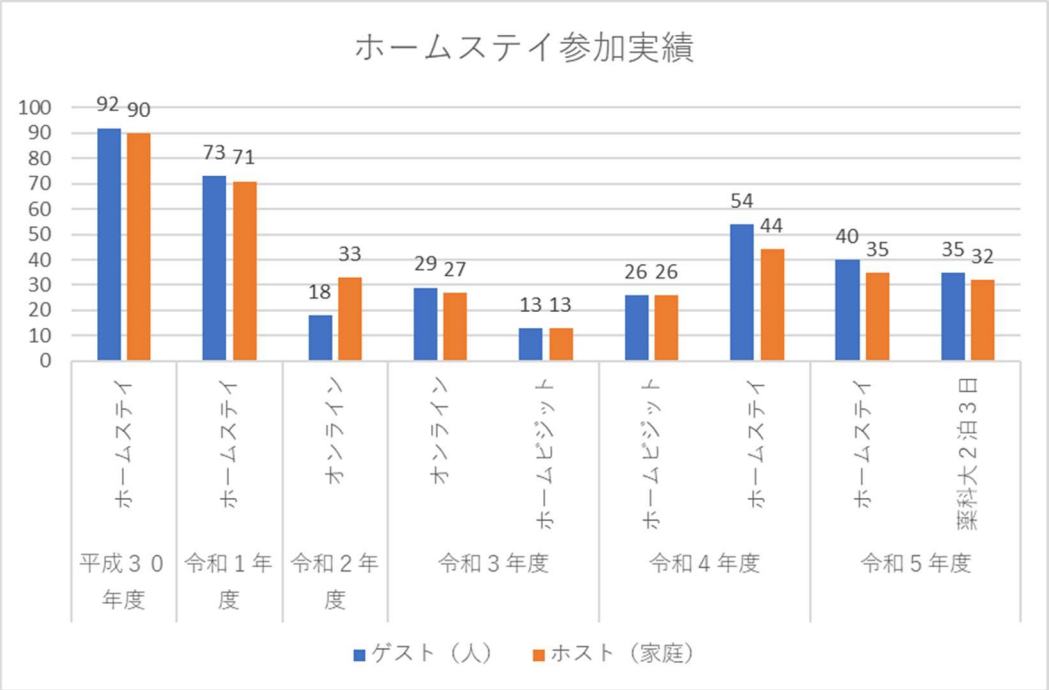
ホームステイ実施状況について

1．ホームステイ参加者の推移（平成30年度～）

		ゲスト（人）	ホスト（家庭）	
平成３０年度	ホームステイ	92	90	
令和１年度	ホームステイ	73	71	
令和２年度	オンライン	18	33	オンラインのみ（３回）
令和３年度	オンライン	29	27	オンライン２回
	ホームビジット	13	13	ホームビジット
令和４年度	ホームビジット	26	26	ホームビジット
	ホームステイ	54	44	ホームステイ
令和５年度	ホームステイ	40	35	GGSホームステイ①
	薬科大２泊３日	35	32	薬科大２泊３日



コロナ禍で留学生が来日できない時期を経て、現在は留学生の数も戻ってきています。ホームステイの形態もオンライン、ホームビジットを経て、宿泊を伴うホームステイの形態での実施になっています。

現在、ホストファミリー登録数は 296 家庭と増加しています。しかし、実際に受入可能なご家庭は多くなく、1対1の斡旋が難しい状況も出てきています。それぞれのご家庭の状況の変化もあり、新たな受け入れ家庭の掘り起こしが必要です。

2．ホームステイ参加者の声（R5年度）

【ゲスト】

・コロナで日本人との交流も少なく、日本の家庭での交流は忘れられない思い出となった。

・日本文化（着物、茶道、日本食など）を初めて体験できた。

・優しくて親切なホストファミリーで、子どもとも仲良くなって、家族の一員となれた。

・食べたいものや行きたいところなど聞いてくれた。

・日本語をたくさん話すことができた。

・また、参加したい。

・畳の部屋に泊まり、日本の伝統文化を感じた。

【ホスト】

・とても礼儀正しく、受け答えもしっかりした学生だった。

・子どもたちにも積極的に交流をとってくれて、楽しく過ごすことができた。
・日本語で十分にコミュニケーションがとれた。
・再会の約束をした。
・お互いの国のことをより深く知ることができた。
・お互いの国の料理を一緒に作って食べられたことがよかった。
・ステイ中にやりたいことを事前にわかるとよかった。
・遠方までの移動が可能か確認してほしい。
・今までのホームステイの経験歴や滞在歴をもとに、斡旋の優先順位をつけるほうがよい。
・メールアドレス以外のアプリ（LINE や WhatsApp など）の有無がわかると連絡をとりやすい。

3．ホームステイ中の過ごし方
・近所のお寺や神社、公園などを案内した。
・地域の集まり（スポーツ少年団、サークルなど）に一緒に参加した。
・お祭り、花火などを見に行った。
・お買い物に行った（ショッピングモール、スーパー、古本市など）。
・外食（そば、インドカレー、居酒屋など）する。
・家族の写真を見ながら、日本の行事などの話しをした。（結婚式、七五三など）
・一緒に料理をする。（日本の料理、母国の料理、お菓子やパンなど）

4．最近いただいたご意見
・SNS への写真の動画について、ゲストに事前に説明しておくことが必要と感じた。
・夏の猛暑により、夏場は熱中症の危険が高まった。夏のステイ時はお部屋にエアコンがあるほうがよい。
・ホストとの待ち合わせ場所までの移動で、乗り換えを間違え、大幅に遅れてしまった。（4時間かかった）
・外食時の支払いについて、お願いしづらかった。
・マッチング結果がわかるのが実施の1週間前だと遅すぎる。準備の時間が欲しいので、もう少し早くわかるとよい。